



前期母親教室

13:00~14:30

医師より…「妊娠中の異常などについて」
栄養士より…「妊娠中の食生活について」
助産師より…「妊娠経過と過ごし方について」

途中、休憩もはさみます。

地方独立行政法人 三重県立総合医療センター



前期母親教室

地方独立行政法人 三重県立総合医療センター
産婦人科医師

どんなことが心配ですか？

どんなことに気を付けて生活していますか？

01

妊婦健診について

妊婦健診を受診しましょう

02

妊娠中に注意してほしいこと

自覚症状 日常生活について 感染症

03

妊娠期の異常と疾患

切迫流早産 妊娠高血圧症候群 子癇 常位胎盤早期剥離 前置胎盤

04

分娩期の異常と緊急帝王切開

分娩経過 吸引分娩 緊急帝王切開

どんなことが心配ですか？

どんなことに気を付けて生活していますか？

01

妊婦健診について

妊婦健診を受診しましょう

02

妊娠中に注意してほしいこと

自覚症状 日常生活について 感染症

03

妊娠期の異常と疾患

切迫流早産 妊娠高血圧症候群 子癇 常位胎盤早期剥離 前置胎盤

04

分娩期の異常と緊急帝王切開

分娩経過 吸引分娩 緊急帝王切開

妊婦健康診査を受けましょう

- ▶ お母さんと赤ちゃんの健康を守るためのものです。
- ▶ 妊娠は病気ではありませんが、妊娠経過に伴ってトラブルや異常が起こることがあります。
- ▶ 妊婦健康診査を定期的に受け、お母さんの健康や赤ちゃんの育ち具合・健康状態をチェックしましょう。



妊婦健康診査の受診間隔

妊娠初期～妊娠23週まで

4週間に1回

妊娠24週～妊娠35週まで

2週間に1回

妊娠36週以降分娩まで

1週間に1回

異常の早期発見と予防のため、毎回、血圧・体重・尿検査・むくみなどのチェックを行います。
出血や腹痛など「何かおかしい」と感じたら、電話で相談してください。



どんなことが心配ですか？

どんなことに気を付けて生活していますか？

01 妊婦健診について
妊婦健診を受診しましょう

02 妊娠中に注意してほしいこと
自覚症状 日常生活について 感染症

03 妊娠期の異常と疾患
切迫流早産 妊娠高血圧症候群 子癇 常位胎盤早期剥離 前置胎盤

04 分娩期の異常と緊急帝王切開
分娩経過 吸引分娩 緊急帝王切開

こんな症状に注意しましょう！

出 血

少量でも出血がある場合は必ず受診しましょう。

お腹の張り感

張りが多いと感じた時、お腹の痛みがある時は、
まず横になって休みましょう。

横になっても治まらない時は、病院に連絡してください。

激痛や胎動が少ない時はすぐに受診してください。

破 水 感

尿と間違えることがあります。破水の可能性がある時は
お風呂に入らずに受診しましょう。

※必ず電話で連絡してから受診をするようお願いします。⁸

喫煙と飲酒

喫煙



流産・早産・低出生体重児のリスクが上がります。
妊娠が分かったら禁煙しましょう。
副流煙にも注意が必要です。

飲酒



胎児性アルコール症候群のリスクが高まります。

発達の遅れ・中枢神経系の異常・容姿
への影響などを引き起こします。

貧血

- ◇貧血を示すヘモグロビン値は11g/dl未満
- ◇症状：疲れやすさや息切れ、動悸、めまい、頭痛など
- ◇対策：①ヘム鉄を意識して摂る。
 - ②ビタミンCやたんぱく質、葉酸を摂る。
 - ③コーヒーや緑茶は避ける・・・鉄分の吸収を妨げます。
 - ④鉄剤を飲む・・・医師の指示に従いましょう。

早産や低出生体重児、出産時の微弱陣痛や出血量が多くなる可能性が高くなってしまいます。
処方された鉄剤はきちんと内服しましょう。



気を付けたい感染症

風疹

妊娠4～20週に初めて風疹ウイルスに感染すると、赤ちゃんが難聴・白内障や緑内障・心臓疾患を起こすことがあります（先天性風疹症候群）。抗体価が少ない方は、産後に相談してください。

トキソプラズマ

過熱が不十分な肉や猫などの糞、土などに存在する原虫です。妊娠中の初感染は稀ですが胎児に影響が出る場合があります。ペットの糞の始末など、衛生面に気を付けましょう。

気を付けたい感染症

サイトメガロウイルス

妊婦さんがかかると赤ちゃんに影響の出る感染症の中でも特に頻度が高い母子感染症となります。

(⚠ 経産婦さん保育士さんは特に要注意！)

- 以下の行為の後には、頻回に石けんと水で 15 ～ 20 秒間は手を洗う。
おむつ交換、子どもへの給仕、子どものハナやヨダレを拭く、
子どものおもちゃを触る
- 子どもと食べ物・飲み物、食器を共有しない。
- おしゃぶりを口にしない。
- 歯ブラシを共有しない。
- 子どもとキスをするときは、唾液接触を避ける。
- 玩具、カウンターや唾液・尿と触れそうな場所を清潔に保つ。

気を付けたい感染症

B群溶血性連鎖球菌（GBS）

女性の膣内や肛門付近に比較的によく認められる細菌です。
産道感染すると赤ちゃんが髄膜炎や敗血症などを起こす心配があるので、陣痛時や破水時には母体に点滴で抗菌薬を投与して、産道感染を防ぎます。

他にも、妊娠中にかかるると胎児に影響を与える感染症があります。手洗いやうがい、マスクで自分と赤ちゃんを守りましょう！！



どんなことが心配ですか？

どんなことに気を付けて生活していますか？

01

妊婦健診について

妊婦健診を受診しましょう

02

妊娠中に注意してほしいこと

自覚症状 日常生活について 感染症

03

妊娠期の異常と疾患

切迫流早産 妊娠高血圧症候群 子癇 常位胎盤早期剥離 前置胎盤

04

分娩期の異常と緊急帝王切開

分娩経過 吸引分娩 緊急帝王切開

妊娠時期別の異常

早産

- ◇約6%にみられる。
- ◇切迫早産：子宮の入り口の短縮傾向を認め、早産に至る危険性が高い状態
- ◇症状：性器出血、下腹部痛、子宮収縮
- ◇治療：安静や子宮収縮抑制剤の投与
感染が原因の場合は、抗菌薬を使用します。

過期産

正期産

流産

- ◇約15%にみられる。
- ◇切迫流産：少量の出血がありますが、胎児はまだ排出されていないため、正常妊娠への回復が可能な状態⇒治療
- ◇症状：性器出血、下腹部痛
- ◇治療：安静が第一選択
感染が原因の場合は、抗菌薬を使用します。

～21週 6 日

22週0日～36週6日

37週0日～41週6日

42週0日～

この時期に生まれるのが
ちょうどよい。

妊娠中の異常

妊娠高血圧症候群

母子手帳の「妊娠経過の記録」を
いつも確認するようにしましょう♪

- ◇高血圧とは、収縮期血圧140mmHg以上、拡張期血圧 90mmHg以上を言います。
- ◇赤ちゃんの発育が悪くなります。
- ◇胎盤が剥がれたり、けいれん発作（子癇）が起こることもあります。
- ◇予防のために、睡眠や休息を十分にとり、過労を避け、望ましい体重増加になるようにバランスの良い食事を摂り、塩分は薄めを心がけましょう。
- ◇健康的な生活習慣を身につけましょう！

妊娠中の異常

子癇（しかん）

- ◇意識障害を伴うけいれん発作をいいます。
- ◇発作の前に、目がチカチカする、頭が痛い、吐き気がする、嘔吐するなどの症状が出ます。
- ◇妊娠高血圧症候群を予防することが大切です。

妊娠中の異常

常位胎盤早期剥離

- ◇赤ちゃんがお腹の中にいる間に、先に胎盤が子宮から剥がれることをいいます。
- ◇出血多量などでお母さんが重篤な症状になり得ます。
- ◇赤ちゃんは酸素が不足し、脳性麻痺などの障害が残ったり、死亡に至る場合があります。

自覚症状に注意が必要です！

妊娠中の異常 常位胎盤早期剥離の症状は？



胎動の減少や消失



腹部の違和感や痛み

**頻回またはおさまらない
お腹の張り**



**真っ赤でさらさらな
性器出血**

妊娠中の異常 常位胎盤早期剥離のリスクは？

- ▶ 常位胎盤早期剥離になったことがある
- ▶ 妊娠高血圧症候群
- ▶ 絨毛膜羊膜炎
- ▶ 前期破水
- ▶ 切迫早産
- ▶ 腹部の外傷
- ▶ 喫煙

妊娠中の異常

前置胎盤

- ◇胎盤が子宮の入り口を覆っている状態です。
- ◇確定診断は妊娠24週から31週末までに行います。
- ◇前置胎盤や経腔分娩不可能と診断された低置胎盤では、陣痛開始による大出血を防ぐために早めに予定帝王切開を行います。
- ◇必要時、自己血採血をとり、出血に備えます。
- ◇出血（警告出血という）があれば入院となることがあります。

どんなことが心配ですか？

どんなことに気を付けて生活していますか？

01

妊婦健診について

妊婦健診を受診しましょう

02

妊娠中に注意してほしいこと

自覚症状 日常生活について 感染症

03

妊娠期の異常と疾患

切迫流早産 妊娠高血圧症候群 子癇 常位胎盤早期剥離 前置胎盤

04

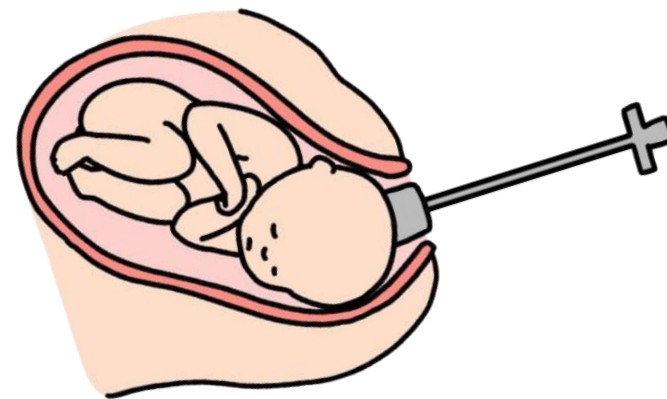
分娩期の異常と緊急帝王切開

分娩経過 吸引分娩 緊急帝王切開

分娩経過 吸引分娩

カップを赤ちゃんの頭に吸い付かせ、
吸引力を使って引っ張り出す方法です。

出産直前で赤ちゃんが何らかの理由でスムーズに
出てこれない時に、お母さんの陣痛といきみに合わせて、
赤ちゃんが生まれるのを補助します。



分娩経過 緊急帝王切開

分娩中にトラブルが起こり、
早急に赤ちゃんとお母さんを助けなければならない場合
緊急帝王切開となることがあります。

必要な時は必ず医師から説明があります。

新生児マススクリーニング検査 追加検査

新生児マススクリーニング検査

(すべての赤ちゃんを対象に公費負担で行われます)

+

8 疾患の追加検査

(検査を希望される赤ちゃんを対象に保護者負担で行われます)

* 詳しくはパンフレットを見てください

皆様の妊娠・出産が安心・安全に行えるよう、産婦人科スタッフ全員でお手伝いさせていただきたいと思います！

